

学年通信

9月号

9月29日(金)発行

・郡上八幡・

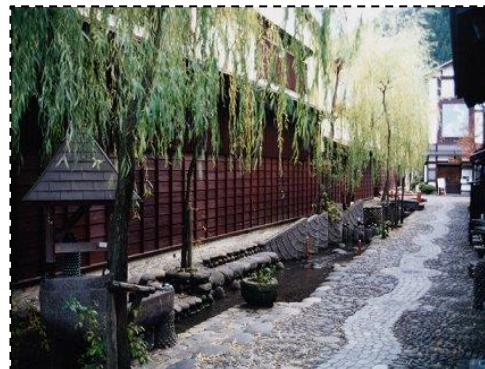
夏休みも終わり、約3週間が経ちます。みんなは、どんな夏休みを過ごしましたか。私は、岐阜県の郡上八幡という所に行ってきました。毎年訪れたいとなるととても素敵な場所です。今回は、郡上八幡の見どころを紹介したいと思います。

まず1つ目は、町並みに風情があり、水がきれいなところです。右の写真は、「やなか水のかみち」という所で、長良川と吉田川の小石を敷き詰めたこみちです。水路もあり、柳が風情をかもし出しています。

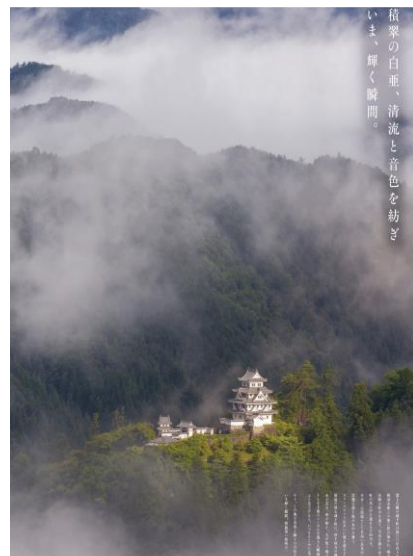
2つ目は、天空の城と呼ばれている郡上八幡城です。日本最古の木造再建造の城で郡上市重要文化財に指定されています。また、四季折々に様々な表情を見せてくれる城です。

3つ目は、「郡上踊り」です。別名「徹夜踊り」とも呼ばれ、400年にわたって城下町郡上八幡で歌い踊り続けられてきたもので、江戸時代に城主が土農工商の融和を図るために、藩内の村々で踊られていた盆踊りを城下に集め、「盆の4日間は身分の隔てなく無礼講で踊るが良い」と奨励したため年ごとに盛んになったものです。お囃子（はやし）と下駄の音、それに川のせせらぎが重なって山あいにとだます夏の夜の風情。圧巻は徹夜で踊る盂蘭盆会（うらぼんえ）の夜明け近く、東の空が白々と明けゆく頃。その時は歌い手と踊り手の息がピッタリと合って夏の夜の短さを惜しむように踊りがつづきます。ちなみに、私は2時間踊るのでギブアップでした。(笑) 踊りは、全部で10種類あり、代表的なものは、「春駒」「かきさき」などがあります。また、踊り上手の旅の方には郡上踊り保存会から免許状が公布されます。審査の方法は踊り会場で毎晩10時ごろになるとその日の課題曲が屋形に表示され、保存会員による審査が行なわれます。「これは上手い!」という人には、その場で免許皆伝と記した木の札が審査員の手から渡され、それを踊り会場にある郡上おどり保存会の事務所へ持って行くと「正調郡上おどり世久(よく)修得されたことを証します」と墨字で記された立派な免許状に交換されます。是非、みなさんも行ってみてください。

1年担当 原 暁良



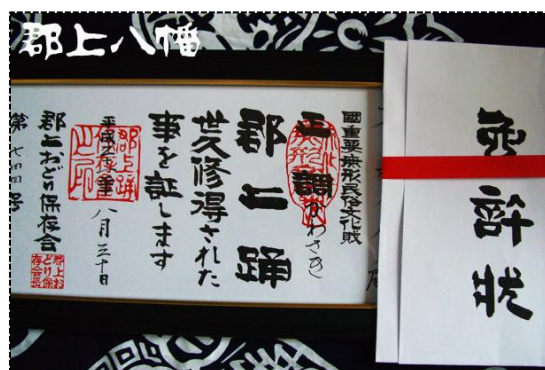
【やなか水のかみち】



【郡上八幡城】



【郡上踊り】



【免許状】

・国際理解講演会を終えて・

国際理解講演会が行われました。国際理解について、私たちひとりひとりがどのように考え、どのようにとらえて取り組んでいくか等、講演を通してより身近に考えることができたのではないかと思います。みなさんに書いてもらった、「国際理解講演会を終えて」から一部を紹介します。

・ 「国際理解」について、楽しく理解できた。「外人」や「外国人」は失礼だということがよくわかった。カルチャーショックは、ぼくもフィリピンに行った時あった。自分たちの当たり前は、他の国では当たり前ではないかもしれない。なので、最初から覚えていれば、仲がよくなったり、自分との共通点が見つかったりするかもしれない、と思うと、当たり前は、みんなの当たり前ではない事が理解できた。語学ではまず英語をしっかりと覚えたい。英語を覚えたら、2倍、3倍と集められる情報が増えていくから。 (A組)

・ 私が国際理解講演でおどろいたことは、教えてくださった先生のことです。日系ブラジル人三世という人がいるなんて知らなくて、とてもおどろきました。私が講演会で一番大事だなと思ったことは、悪口のことです。先生がブラジルのことをとても悪く言われた時のように、私が人の悪口を言ってしまうとき、その人やその人の親がとても傷ついてしまいます。なので悪口はできるだけ言わないようにして、どうしても言うときは、一人でそっと言おうと思いました。私はまだ外国に行ったことがないので、カルチャーショックは受けたことはありませんが、日本に来た外国の人は増え続けているので、「あ、外国人」とその外国の人に言わないで、やさしく話しかけようと思いました。

(A組)

・ 細谷さんの話を聞いて、私はたくさんの事を学びました。一つは地域、民族によって、それぞれの文化や価値観があるという事です。ですが、互いを差別したり、偏見をもつのはよくないと思います。お互いを理解し、尊重し合って生きていくことがとても大切だと思います。私は、国際理解とは、そうした違いにこだわるのではなく、世界中のみんなが、国境を越えて、互いの違いを理解しようとし、そうすれば、けんかも戦争もおこらず、世界のみんなが平和に暮らせると思います。私はこれから広い視野をもち、異文化を理解するとともに、尊重していきます。どちらが正しく、どちらが誤っているということではなく、どちらも正しいと思います。 (B組)

・ ぼくがこの講演で心に残ったことは、ある国で当たり前のことが、他の国でも当たり前ではないと言うことです。もう一つ心に残ったことは、カルチャーショックについての話です。この講演で様々なカルチャーショックを受けました。外国の人と交流する時は、相手の国の文化についてしっかりと知っておく必要があると感じました。これからも、いろいろな国の文化を勉強していきたいと思います。 (B組)



・10月の主な予定・

- 2日(月) 体育大会
- 5日(木) 中間テスト(～6日(金))
- 9日(月) 体育の日
- 10日(火) 学校集会(認証式)、合唱練習集中期間(～11/9)、生徒委員会
- 11日(水) なごやっこスクールコンサート、陸前高田報告会
- 13日(金) 生徒議会
- 17日(火) 区連合音楽会
- 18日(水) 教育相談(～24日(火))※4時間授業)
- 25日(水) 指揮・伴奏・紹介者・審査員事前指導
- 26日(木) 第2回学校開放日
- 27日(金) 身だしなみ点検

